

レスリング残留

20年東京五輪実施競技

野球・ソフト、スカッシュ落選

【ブエノスアイレス＝本社取材団】国際オリンピック委員会（IOC）の総会第二日が八日、当地で開かれ、二〇二〇年東京五輪で実施する残り一競技にレスリングを選んだ。追加候補だった野球・ソフトボール、スカッシュは及ばなかった。

レスリングは日本にとって、一二年ロンドン五輪で男女計四つの金メダルを獲得する「お家芸」だったが、二月のIOC理事会で二十五の中核競技から外れ、除外候補となった。

国際レスリング連盟（FILA）は分かりやすくルール変更したほか女性委員会の設置、女子の五輪実施階級増に着手。存続を訴え、日本では約九十四万人分の署名が集まり、強豪の米国とイランが政治的対立を超えて活動するなど世界各国からの働き掛けが実を結んだ。

2013年9月9日発行